

2026 年 7 月 17 日

報道各位

ニューホライズンキャピタル株式会社

BIQREA ホールディングス株式会社の株式譲渡について

ニューホライズンキャピタル株式会社（本社 東京都港区、代表取締役 安東 泰志）が運営するニューホライズン 3 号投資事業有限責任組合（以下総称して「弊社」）は、本日、BIQREA ホールディングス株式会社（本社 東京都板橋区、代表取締役 舟津 隆一、以下「BIQREA」）の全保有株式を、株式会社 E-BOND ホールディングス（本社 埼玉県北葛飾郡松伏町、代表取締役 塩月 清和、以下「E-BOND」）へ譲渡いたしましたのでお知らせします。

BIQREA は、「美容師が長く安心して働くことができる会社」を目指し、2021 年に美容サロン運営事業を営む株式会社フレイムス他 3 社を譲り受け、発足いたしました。その後、既存店舗の成長や人材育成等を通じたオーガニックな成長に加え、2022 年に AOE Create 株式会社、2023 年に株式会社 MASHU の株式を譲り受けるなど、M&A も活用しながら業容を拡大してまいりました。現在では、ヘアサロンやアイサロンの運営及びフランチャイズ展開、ヘアケア・スキンケア商品の小売、美容商材の卸売等、美容に関連するサービスを全国で総合的に展開する企業となっております。また、美容師の雇用、人材育成にも積極的に取り組み、BIQREA グループにおいてサロン運営を担う各社では、グループ加入後、従業員数が大きく増加しています。小規模事業者の多い美容業界で、M&A による産業再編と規模拡大に取り組み、安定した事業基盤に基づく雇用増加を実現した点において、BIQREA への投資は弊社が掲げる「意義ある投資」に合致するものであったと判断しております。

弊社は、BIQREA が美容業界を代表する企業となることを目指し、経営陣や従業員とともに、管理機能の強化や人材採用、M&A による成長の支援等に取り組んでまいりました。

E-BOND を新たなパートナーに迎え、BIQREA が今後さらなる成長を実現することを祈念いたします。

以上

ニューホライズンキャピタル株式会社について

2002 年 2 月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から、2006 年 10 月の会社分割を経て、通算 23 年超の実績（独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,900 億円超）を有する。現在は、ニューホライズンキャピタルとして 6 本目、創業から 10 本目のファンドを運営中。2002 年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン（主運用責任者）をつとめてきた安東泰志をはじめとするニューホライズンキャピタルのチームメンバーは、フェニックス・キャピタルにおいて、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ等、また、ニューホライズン 1 号から 4 号ファンドにおいても多数の投資を実行し、開示可能なエクイティー投資先だけで 約 70 社、全体では 120 社超の日本随一の投資実績を有する。

この件に関する問い合わせ先（弊社広報担当）：

インターナショナル・ファイナンシャル・コンサルティング株式会社

竹江、大谷 連絡先：03-5532-8921